

事務事業名	21174 高齢者福祉事務費													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課				担当		高齢者支援担当			
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	01	03	01	04	01	01	記入日	令和 7年 6月 4日
	R6	17	10	00		R6	01	03	01	04	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外		
事業期間	平成17年度～令和12年度													
根拠法令 通達等							関連計画 施政方針	戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象														
事業目的	※予算編成用シート（評価除外事業） 高齢者福祉計画に基づく、各種高齢者福祉サービスを実施するための総務的な業務を行う。													
事業内容	※予算編成用シート（評価除外事業） 会計年度任用職員の賃金支払、事務用消耗品の購入、通信費の支払いなど													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託                      （ <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO） <input type="checkbox"/> 協働・協力（                  ）													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額（千円）	令和7年度 予算額（千円）	令和8年度 計画額（千円）	令和9年度 計画額（千円）	令和10年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	臨時職員の賃金支払、事務用消耗費品の購入等	臨時職員の賃金支払、事務用消耗費品の購入等	臨時職員の賃金支払、事務用消耗費品の購入等	臨時職員の賃金支払、事務用消耗費品の購入等	臨時職員の賃金支払、事務用消耗費品の購入等	
	事業費	10,329	48,402	54,432	16,202	16,202	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	32,200	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	26	0	0	0
	一般財源	10,329	16,176	54,432	16,202	16,202	
	人件費	3,900.6	4,284	7,140	2,142	2,142	
	投入 人員	常勤職員	0.6人	0.6人	1人	0.3人	0.3人
		非常勤職員	0.2人	0.2人	0.2人	0.2人	0.2人
事業費+人件費		14,230	52,686	61,572	18,344	18,344	

## 3. 目標達成状況 &lt;CHECK&gt;

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況								
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>							

## 4. 評価結果 &lt;CHECK&gt;

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>

## 5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 &lt;ACTION&gt;

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

## 6. 令和8年度の方向性・取組方針 &lt;ACTION&gt;

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	7065 高齢者介護予防・生活支援事業													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課				担当	高齢者支援担当				
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大・中・小・事業	R7	01	03	01	04	02	01	記入日	令和 7年 6月 4日
	R6	17	10	00		R6	01	03	01	04	02	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外		
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	老人福祉法 戸田市高齢者総合介護福祉条例				関連計画 施政方針		戸田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象	在宅で生活している65歳以上の高齢者													
事業目的	高齢者の在宅での日常生活を支援することで、安心・安全な生活を確保する。													
事業内容	食事サービス、介護サービス利用者負担額助成、紙おむつ等支給、訪問理美容サービス、歩行補助つえ支給、寝具類乾燥、日常生活用具給付、移送サービス、居住支援、在宅要介護高齢者介護支援金、家具転倒防止器具給付設置事業、健康長寿入浴事業、高齢者補聴器購入費助成、老人福祉施設入所支援事業、成年後見制度中核機関運営業務等を行う。													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託                      ( <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO ) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ( )													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	高齢者日常生活支援・介護 予防事業	高齢者日常生活支援・介護 予防事業	高齢者日常生活支援・介護 予防事業	高齢者日常生活支援・介護 予防事業	高齢者日常生活支援・介護 予防事業	
	事業費	154,204	212,012	200,891	220,577	224,989	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	10,924	11,142	11,365	11,592
	一般財源	154,204	201,088	189,749	209,212	213,397	
	人件費	15,602.4	17,136	17,136	17,136	17,136	
	投入 人員	常勤職員	2.4人	2.4人	2.4人	2.4人	2.4人
		非常勤職員	0.6人	0.6人	0.6人	0.6人	0.6人
事業費+人件費		169,806	229,148	218,027	237,713	242,125	

## 3. 目標達成状況 &lt;CHECK&gt;

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	紙おむつ等支給者数	人	1,060	1,100	1,100	1,100	1,100
	事務事業活動②	食事サービス食数	食	17,000	18,000	18,000	18,000	16,000
				1,148	1,246	1,274	1,259	—
				18,505	16,798	16,583	16,735	—
目標達成状況の分析	B：いずれかの目標を達成した。 <判断理由> 紙おむつ、食事サービスともに横ばいとなり、紙おむつ等支給者数は目標値以上となった。							

## 4. 評価結果 &lt;CHECK&gt;

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	
B	B	B	B	B：施策の目標達成に貢献している。 <判断理由> 高齢者の増加に伴うニーズに応じて福祉サービスを提供している。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	
C	C	C	C	C：経費の一部に見直しが必要である。 <判断理由> 今後も利用者数及び事業費の増加が見込まれることから、事業の見直しについて調査・検討する必要がある。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	
B	B	B	B	B：事業手法は適正な内容である。 <判断理由> 外部委託を活用し、利用者に対し定期・随時の対応ができています。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	
B	B	B	B	B：受益・負担は適正な範囲である。 <判断理由> 課税状況に応じた負担割合を設定している。また、令和6年度に一部サービスの利用者負担額の見直しを行った。

## 5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 &lt;ACTION&gt;

令和6年度に実施した取組内容・効果	取組名：高齢者歩行補助つえ交付手数料の増額（100円から500円への増額。令和6年7月1日から。） 財政効果：58千円 積算根拠：R5交付手数料収入との差額
令和7年度に実施する取組内容	

## 6. 令和8年度の方向性・取組方針 &lt;ACTION&gt;

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 高齢者の増加とともに利用者が増え、事業規模は必然的に増えていくと思われる。社会状況の変化、利用実績に基づく利用者のニーズなど、受益者負担の在り方を含めてサービスの見直しを行い、持続的な事業運営に努めていく。

事務事業名	7069 高齢者敬老事業													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	高齢者支援担当		
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	01	03	01	04	03	01	記入日	令和 7年 6月 4日
	R6	17	10	00		R6	01	03	01	04	03	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外		
事業期間	平成17年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	戸田市敬老祝金贈呈条例					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象	記念品の贈呈者：70歳以上の市民      敬老祝金の贈呈者：77歳、88歳、99歳、100歳の市民 敬老のつどいの対象者：70歳以上の市民													
事業目的	高齢者の長寿を祝い、併せて敬老の意を表するとともに、明日への活力としていただく。													
事業内容	70歳以上の方に記念品を贈呈し、対象年齢の方に祝金を贈呈する。また、70歳以上の方を対象に文化会館にて「敬老のつどい」を開催し、演芸やアトラクションを催す。													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託      ( <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO ) <input checked="" type="checkbox"/> 協働・協力 ( ボランティア )													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額 (千円)	令和7年度 予算額 (千円)	令和8年度 計画額 (千円)	令和9年度 計画額 (千円)	令和10年度 計画額 (千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	敬老アトラクションと祝金 ・祝品贈呈	敬老アトラクションと祝金 ・祝品贈呈	敬老アトラクションと祝金 ・祝品贈呈	敬老アトラクションと祝金 ・祝品贈呈	敬老アトラクションと祝金 ・祝品贈呈	
	事業費	70,310	80,898	78,491	80,898	80,898	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	70,310	80,898	78,491	80,898	80,898
		人件費	3,250.5	3,570	3,570	3,570	3,570
	投入 人員	常勤職員	0.5人	0.5人	0.5人	0.5人	0.5人
		非常勤職員	0.3人	0.3人	0.3人	0.3人	0.3人
	事業費+人件費	73,561	84,468	82,061	84,468	84,468	

## 3. 目標達成状況 &lt;CHECK&gt;

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績	
目標達成状況	事務事業活動①	入場券配布件数	70歳以上の入場券配布件数	人	700	700	750	450	600
	事務事業成果①	参加者数	70歳以上の参加者数	人	0	0	470	719	—
					650	650	700	400	500
					0	0	411	623	—
目標達成状況の分析	A：全ての目標を達成した。 <判断理由> 受付方法や周知方法の改善を行い、申込者数、参加者数ともに目標値以上となった。								

## 4. 評価結果 &lt;CHECK&gt;

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	B：施策の目標達成に貢献している。 <判断理由> イベント参加や祝金等の贈呈を楽しみにしている高齢者の生きがいとして、目標達成に貢献している。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	A：経費の精査が十分になされている。 <判断理由> 過去に送迎バスや招待状を廃止し、経費削減を図った。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	B：事業手法は適正な内容である。 <判断理由> 敬老のつどいの開催に当たっては、市職員、協力団体等の協力により円滑に行われている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	B：受益・負担は適正な範囲である。 <判断理由> 敬老のお祝いという性質上、受益の適正さという判断は難しいが、概ね適正な範囲であると言える。

## 5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 &lt;ACTION&gt;

令和6年度に実施した取組内容・効果	取組内容：敬老のつどい企画運営業務委託の仕様の見直し及びインターネット受付の開始。 効果：周知効果の向上による参加者数の増加。当日の運営の安全性向上。申込者及び受付事務の負担軽減。 インターネット申込者数：42名
令和7年度に実施する取組内容	

## 6. 令和8年度の方向性・取組方針 &lt;ACTION&gt;

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 敬老祝金及び敬老祝品については、引き続き同内容で実施する予定だが、高齢化の進展や財源を注視して事業内容の見直しを検討する。

事務事業名	7074 シルバー人材センター支援事業													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課				担当	高齢者支援担当				
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	01	03	01	04	04	01	記入日	令和 7年 6月 4日
	R6	17	10	00		R6	01	03	01	04	04	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策	29			● 対象	
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外	
事業期間	平成10年度～令和12年度												
根拠法令 通達等	戸田市シルバー人材センター補助金交付要綱					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画					
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：												
総合戦略	<input checked="" type="checkbox"/> 施策番号：4-2												
対象	概ね60歳以上で、自分の持てる技術等を地域社会に役立てようとしている市民												
事業目的	高齢者が働くことを通じて健康維持や社会参加による生きがいを進めることによって、高齢化社会に活力を生み出す。												
事業内容	シルバー人材センター運営資金の助成等												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託                      ( <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ( )												
行財政改革 の取り組み													

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	人件費等補助	人件費等補助	人件費等補助	人件費等補助	人件費等補助	
	事業費	22,955	23,255	23,255	23,255	23,255	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	22,955	23,255	23,255	23,255	23,255	
	人件費	650.1	714	714	714	714	
	投入 人員	常勤職員	0.1人	0.1人	0.1人	0.1人	0.1人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		23,605	23,969	23,969	23,969	23,969	

## 3. 目標達成状況 &lt;CHECK&gt;

指標名			説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	会員数	会員数	人	800	850	850	850	850
	事務事業成果①	作業受託件数	作業受託件数	件	856	857	864	891	—
	事務事業成果①	作業受託件数	作業受託件数	件	1,900	1,900	1,900	1,700	1,700
	総合戦略KPI①	会員数	会員数	人	1,817	1,805	1,730	1,754	—
	総合戦略KPI①	会員数	会員数	人	800	850	850	850	850
目標達成状況の分析	B：いずれかの目標を達成した。 <判断理由> 会員数、受託件数ともに増加した。								

## 4. 評価結果 &lt;CHECK&gt;

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。 <判断理由> 就労やボランティア・サークル活動を通じて、高齢者の健康維持や生きがいづくりにつながっている。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	A：経費の精査が十分になされている。 <判断理由> シルバー人材センターの件数や予算については、「戸田市の外郭団体への関与に関する方針」に基づき、適宜協議を行って定めている。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。 <判断理由> 専門的なノウハウを有するシルバー人材センターによる事業実施は効率的である。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	B：受益・負担は適正な範囲である。 <判断理由> 今後の事業展開に応じた見直しが必要だが、現時点では適正である。

## 5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 &lt;ACTION&gt;

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

## 6. 令和8年度の方向性・取組方針 &lt;ACTION&gt;

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 高齢者が働くことを通じて健康維持や社会参加による生きがいづくりができる事業である。今後においては、団塊の世代が高齢期を迎えることや、女性会員による家事仕事へのニーズが高まっていることを踏まえ、会員数や作業受託件数の増加を目指し、市としては広報紙や窓口における啓発等の周知活動をさらに推進していく。

事務事業名	7076 老人クラブ活動事業													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課				担当	高齢者支援担当				
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	01	03	01	04	05	01	記入日	令和 7年 6月 4日
	R6	17	10	00		R6	01	03	01	04	05	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	昭和40年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	老人福祉法 戸田市老人クラブ補助金交付要綱				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	■ 施策番号：4-2													
対象	戸田市老人クラブ連合会													
事業目的	戸田市老人クラブ連合会及び同連合会を構成する単位老人クラブへの支援を通じて、高齢者の主体的活動及び社会参加の促進を図る。													
事業内容	戸田市老人クラブ連合会の活動や資金を援助する。													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託                      ( <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO ) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ( )													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	老人クラブ活動資金の補助	老人クラブ活動資金の補助	老人クラブ活動資金の補助	老人クラブ活動資金の補助	老人クラブ活動資金の補助	
	事業費	6,930	8,765	9,288	9,288	9,288	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	530	537	537	537
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	6,930	8,235	8,751	8,751	8,751
	人件費	4,550.7	4,998	4,998	4,998	4,998	
	投入 人員	常勤職員	0.7人	0.7人	0.7人	0.7人	0.7人
		非常勤職員	0.2人	0.2人	0.2人	0.2人	0.2人
事業費+人件費		11,481	13,763	14,286	14,286	14,286	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	補助対象クラブ数	クラブ	36	36	36	35	34
	事務事業成果①	TODA元気体操の開催教室数	箇所	7	6	6	8	8
	総合戦略KPI①	補助対象クラブ数	クラブ	6	8	10	11	—
				36	36	36	35	34
				36	36	35	35	—
目標達成状況の分析	A：全ての目標を達成した。 <判断理由> 老人クラブが主体となったTODA元気体操の教室については増加した。 なお、構成員の高齢化により、令和6年度末をもって一つの単位老人クラブが連合会を脱会した。							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	B：施策の目標達成に貢献している。 <判断理由> 老人クラブの活動を通じて、高齢者の生きがいづくり、社会参加の促進につながっている。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	B：経費は適正な範囲である。 <判断理由> 補助金については、要綱により対象及び基準を明確にしている。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	B：事業手法は適正な内容である。 <判断理由> 単位老人クラブ及び老人クラブ連合会の運営は、各クラブの自主・自立を基本に運営・支援をしている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	B：受益・負担は適正な範囲である。 <判断理由> 単位老人クラブの活動費は、市及び社会福祉協議会からの補助金と当該クラブの会費で賄われている。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

6. 令和8年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 自主・自立の運営を基本に、適切な支援を行っていく。

事務事業名	21177 介護保険特別会計繰出金													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課				担当	介護保険担当				
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	01	03	01	04	06	01	記入日	令和 7年 6月10日
	R6	17	10	00		R6	01	03	01	04	06	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ										実施計画候補				
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外		
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象														
事業目的	介護保険法に基づき、介護給付費等の市負担分の繰入れを行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	介護保険法に基づき、介護給付費等の市負担分の繰入れを行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託                      ( <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ( )													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	介護保険特別 会計繰出金	介護保険特別 会計繰出金	介護保険特別 会計繰出金	介護保険特別 会計繰出金	介護保険特別 会計繰出金	
	事業費	1,224,240	1,290,670	1,310,010	1,376,726	1,376,726	
	財源内訳	国庫支出金	0	42,917	60,286	60,286	60,286
		県支出金	0	21,458	30,143	30,143	30,143
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	1,224,240	1,226,295	1,219,581	1,286,297	1,286,297
	人件費	1,300.2	1,428	1,428	1,428	1,428	
	投入 人員	常勤職員	0.2人	0.2人	0.2人	0.2人	0.2人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		1,225,540	1,292,098	1,311,438	1,378,154	1,378,154	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況								
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

6. 令和8年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21179 健康福祉の杜管理運営費													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課				担当	高齢者支援担当				
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	01	03	01	04	07	01	記入日	令和 7年 6月 5日
	R6	17	10	00		R6	01	03	01	04	07	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成26年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	戸田市立健康福祉の杜条例					関連計画 施政方針	戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの      ● 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象	健康福祉の杜（ほほえみの郷、ふれあいランド戸田、ショートステイ等）の入所者及び通所者													
事業目的	特別養護老人ホーム、デイサービス、ショートステイ事業等の施設サービスをトータルで実施し、利用者である高齢者やその家族が安心して暮らせる環境を提供する。													
事業内容	健康福祉の杜に含まれる特別養護老人ホーム、老人デイサービスセンター、ショートステイ等について、指定管理者により管理を行うとともに、管理状況のチェック及び建物の修繕等を実施する。													
実施主体	<input type="checkbox"/> 市による単独直営      ■ 委託      ( ■ 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ( )													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	健康福祉の杜の運営状況把握及び建物の修繕	健康福祉の杜の運営状況把握及び建物の修繕	健康福祉の杜の運営状況把握及び建物の修繕	健康福祉の杜の運営状況把握及び建物の修繕	健康福祉の杜の運営状況把握及び建物の修繕、指定管	
	事業費	49,026	174,731	75,322	8,104	8,170	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	10	0	0	0
		一般財源	49,026	174,721	75,322	8,104	8,170
	人件費	2,600.4	2,856	2,856	2,856	2,856	
	投入 人員	常勤職員	0.4人	0.4人	0.4人	0.4人	0.4人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		51,626	177,587	78,178	10,960	11,026	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	特別養護老人ホーム入所率	%	95	93	93	93	93
	事務事業活動②	デイサービス利用率	%	92	91	94	96	—
				85	67	67	67	67
				64	70	76	79	—
目標達成状況の分析	A：全ての目標を達成した。 <判断理由> 特別養護老人ホーム・デイサービスの稼働率については、経営改善に取り組み目標を達成した。							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	B：施策の目標達成に貢献している。 <判断理由> ニーズに応じたサービスの提供を行っている。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	B：経費は適正な範囲である。 <判断理由> 指定管理者による運営を行っている。運営費は介護保険収入で賄われており、特殊な状況を除いて指定管理料は発生していない。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	B：事業手法は適正な内容である。 <判断理由> 指定管理者による運営を行い、定期的にモニタリングを行っている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	B：受益・負担は適正な範囲である。 <判断理由> 介護保険制度に基づいている。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

6. 令和8年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> ニーズの高いサービスを提供する事業であることから、今後も継続することとし、指定管理者には経営改善の継続を求めていく。 令和7年度から9年度にかけて施設の大規模改修を予定しており、大規模改修中はデイサービスが使用不可になると見込まれることから、デイサービスの仮設棟を整備した。また、改修期間中は施設の一部が利用不能となることから、当該減収による赤字分について指定管理料を支出する。

事務事業名	50446 介護老人保健施設管理運営事業													
担当組織	市民医療センター					総務課					担当	医療総務担当		
組織コード	R7	30	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	01	03	01	04	10	01	記入日	令和 8年 2月19日
	R6	30	01	00		R6	01	03	01	04	10	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち							再掲施策				● 対象
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実											○ 対象外
事業期間	平成30年度～令和12年度												
根拠法令 通達等	戸田市立介護老人保健施設条例					関連計画 施政方針	戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：												
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：												
対象	施設利用者												
事業目的	指定管理者が介護サービスや施設管理におけるノウハウを十分に発揮して介護老人保健施設を運営する。												
事業内容	介護老人保健施設の管理運営を指定管理者へ委託し、介護サービス提供と適切な維持管理を実施する。												
実施主体	<input type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託      ( <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ( )												
行財政改革 の取り組み	重点戦略3 テーマ① 取組名：指定管理者制度による介護老人保健施設の効率的な運営 内容：指定管理者制度による介護サービスや施設管理を効率的に行い、入所者・利用者のサービスを向上させる。												

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	施設運営状況の確認、大規模修繕及び施設運営に要す	施設運営状況の確認、大規模修繕及び施設運営に要す	施設運営状況の確認、大規模修繕及び施設運営に要す	施設運営状況の確認、大規模修繕及び施設運営に要す	施設運営状況の確認、大規模修繕及び施設運営に要す	
	事業費	31,076	70,715	36,991	36,991	36,991	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	31,076	70,715	36,991	36,991	36,991	
	人件費	3,900.6	4,641	4,641	4,641	4,641	
	投入 人員	常勤職員	0.6人	0.65人	0.65人	0.65人	0.65人
		非常勤職員	0人	0.05人	0.05人	0.05人	0.05人
事業費+人件費		34,977	75,356	41,632	41,632	41,632	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	定期モニタリング実施回数	4半期ごとに管理運営の適正な履行を確認する	回	4	4	4	4
	事務事業活動②	施設維持管理の履行確認回数	施設の維持管理の適正な履行を毎月確認する	回	12	12	12	12
	事務事業成果①	利用者アンケート満足度	利用者アンケートで「満足」と答えた人の割合	%	90	90	95	95
					83	87	88	93
目標達成状況の分析	B：いずれかの目標を達成した。 <判断理由> 指定管理者が民間のノウハウを活かして管理運営を実施しているか四半期ごとのモニタリングを通じて確認した。また、施設維持管理についても月次の報告を通して適正に履行されていることが確認できた。							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	B：施策の目標達成に貢献している。 <判断理由> 戸田市立介護老人保健施設として、民間のノウハウを活かした指定管理者による管理運営を実施し、高齢者福祉環境の充実を図っている。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	B：経費は適正な範囲である。 <判断理由> 指定管理者による管理運営のため、原則として市の指定管理料が生じず、介護保険制度に基づく運営である。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	B：事業手法は適正な内容である。 <判断理由> 指定管理者により管理運営を行っており、定期的にモニタリングを実施している。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	B：受益・負担は適正な範囲である。 <判断理由> 介護保険制度に基づき、利用者が利用料等を負担している。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和6年度に実施した取組内容・効果	取組名：指定管理者制度による介護老人保健施設の効率的な運営 その他効果：令和4年度に指定管理者を選定し、令和5年4月1日から新たな指定管理期間が開始となった。定期的にモニタリングを実施し、運営の適正な履行を確認し、入所者・利用者のサービスの向上に寄与した。
令和7年度に実施する取組内容	重点戦略3 テーマ① 取組名：指定管理者制度による介護老人保健施設の効率的な運営 内容：定期的にモニタリングを実施し、管理運営の適正な履行を確認していく。 また、施設・設備の経年劣化が進んでいるため、指定管理者と協議し、計画的に必要な施設の維持管理を実施していく。

6. 令和8年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 介護老人保健施設を永続的かつ安定的に運営できるように、モニタリング調査等で課題等の把握に努め、指定管理者と取り組んでいく。

事務事業名	20634 事務管理費														
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	介護保険担当			
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	01	01	01	01	01	記入日	令和 8年 2月10日	
	R6	17	10	00		R6	13	01	01	01	01	01			

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外		
事業期間	平成17年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	○ 法定受託事務      ● 自治事務のうち義務的なもの      ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	市民・職員・事業所													
事業目的	介護保険の保険者として介護保険事業の円滑な運営を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	介護保険の保険者として介護保険事業の円滑な運営を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	■市による単独直営      ■委託（□3セク・財団      ■企業      □市民・NPO）      ■協働・協力（市民協議会）													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額（千円）	令和7年度 予算額（千円）	令和8年度 計画額（千円）	令和9年度 計画額（千円）	令和10年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	事務管理費	事務管理費	事務管理費	事務管理費	事務管理費	
	事業費	26,318	35,090	45,757	30,183	30,183	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	35,090	45,757	30,183	30,183
		一般財源	26,318	0	0	0	0
	人件費	9,751.5	10,710	10,710	10,710	10,710	
	投入 人員	常勤職員	1.5人	1.5人	1.5人	1.5人	1.5人
		非常勤職員	2.5人	2.5人	2.5人	2.5人	2.5人
	事業費+人件費		36,070	45,800	56,467	40,893	40,893

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況								
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

6. 令和8年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21377 賦課徴収費													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		介護保険担当		
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	01	02	01	01	01	記入日	令和 7年 6月10日
	R6	17	10	00		R6	13	01	02	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外		
事業期間	平成17年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	○ 法定受託事務      ● 自治事務のうち義務的なもの      ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	65歳以上の市民													
事業目的	介護保険制度の安定的運営													
事業内容	第1号被保険者の保険料を賦課し、徴収する。													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託                      ( <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO ) <input type="checkbox"/> 協働・協力 (      )													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	賦課徴収	賦課徴収	賦課徴収	賦課徴収	賦課徴収	
	事業費	3,781	6,897	7,979	6,897	6,897	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	3,781	6,897	6,897	6,897	6,897
		一般財源	0	0	1,082	0	0
	人件費	6,501	7,140	7,140	7,140	7,140	
	投入 人員	常勤職員	1人	1人	1人	1人	1人
		非常勤職員	1.43人	1.43人	1.43人	1.43人	1.43人
事業費+人件費		10,282	14,037	15,119	14,037	14,037	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	催告書発送件数	件	—	400	400	400	400
	事務事業成果①	収納率	%	83	83	83	83	83
				89	89	89	91	—
目標達成状況の分析	B：いずれかの目標を達成した。 <判断理由> 催告書の発送件数については、目標数を下回っているが滞納者数によるところである。 収納率については、普通徴収対象者が特別徴収への切替が進んでいることや、日曜収納窓口の実施や催告書の発送等により、目標を達成した。							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。 <判断理由> 事業計画に基づいて保険料額を決定し、適正な賦課徴収を行っている。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	A：経費の精査が十分になされている。 <判断理由> 経費は、納付書に係る郵送料や印刷製本費等であり、印刷部数も随時精査している。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。 <判断理由> システムを活用することで、事務負担の軽減を図っている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。 <判断理由> 条例等に基づき、適正な賦課を行っている。保険料の軽減措置により、低所得者の配慮も行っている。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和6年度に実施した取組内容・効果	第9期戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づき、保険料の賦課徴収を行った。
令和7年度に実施する取組内容	第9期戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づき、保険料の賦課徴収を適正に実施していく。

6. 令和8年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 介護保険制度の財源として継続した事業運営が求められている。

事務事業名	7393 介護認定審査会													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		介護保険担当		
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	01	03	01	01	01	記入日	令和 7年 6月10日
	R6	17	10	00		R6	13	01	03	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外		
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象	65歳以上の人または40歳以上で老化が原因とされる16の特定疾病により介護が必要となり要介護認定申請をされた人													
事業目的	介護認定を適正に行い、申請者が介護サービスを適正に利用できるようにする。													
事業内容	要介護認定申請を受け、認定調査の実施・主治医意見書を依頼・受取の後、認定審査会を行い、要介護認定をする。													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託（ <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO） <input type="checkbox"/> 協働・協力（ ）													
行財政改革 の取り組み	重点戦略1 テーマ① 取組名：オンライン会議の定型化による事業費の削減 内容：これまで対面で行っていた介護認定審査会を全てオンライン課することで、事業費を削減													

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額（千円）	令和7年度 予算額（千円）	令和8年度 計画額（千円）	令和9年度 計画額（千円）	令和10年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	介護認定	介護認定	介護認定	介護認定	介護認定	
	事業費	71,515	92,170	97,810	92,170	92,170	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	92,170	92,170	92,170	92,170
		一般財源	71,515	0	5,640	0	0
	人件費	9,751.5	10,710	10,710	10,710	10,710	
	投入 人員	常勤職員	1.5人	1.5人	1.5人	1.5人	1.5人
		非常勤職員	2人	2人	2人	2人	2人
事業費+人件費		81,267	102,880	108,520	102,880	102,880	

## 3. 目標達成状況 &lt;CHECK&gt;

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	介護認定審査件数	件	—	3,200	3,200	3,500	3,200
	事務事業成果①	要介護認定結果に対する審査請求のうち、認容となった件数	件	0	0	0	0	0
				0	0	0	0	—
目標達成状況の分析	<p>B：いずれかの目標を達成した。</p> <p>&lt;判断理由&gt; 令和5年度の介護認定申請件数については、コロナ禍による特例的な取扱いとして、外出自粛等により認定調査が困難な場合は有効期間を延長する対応が認められていたものが終了したことにより、延長分の審査分が増加したものである。令和6年度については、認定件数が通常のペースに戻りつつあると考えられることから、実績に合わせ令和7年度の目標値を引き下げることとした。</p>							

## 4. 評価結果 &lt;CHECK&gt;

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	A：経費の精査が十分になされている。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。
	A	A	A	<判断理由> 介護保険制度に基づいて要介護認定事務を進め、適正な審査判定を行っている。
	A	A	A	<判断理由> 要介護認定申請の事務処理を円滑に進めるうえで、必要最低限の印刷製本費、業務委託となっている。
	A	A	A	<判断理由> 週3回の認定審査会を効率的に進め、迅速な審査判定につなげている。
	A	A	A	<判断理由> 介護保険制度に基づいて要介護認定事務を進め、適正な審査判定を行っている。

## 5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 &lt;ACTION&gt;

令和6年度に実施した取組内容・効果	<p>取組内容：オンライン会議の定型化による事業費の削減 財政効果：1,370千円 積算根拠：費用弁償（@2,000×5人×137回） 介護認定審査会につき、従来対面での会議を実施していたが、Zoomを用いた会議を実施したことで、審査会委員が会場である市役所に集合する必要がなくなった。参加率は98.4%と高い水準を維持することができた。</p>
令和7年度に実施する取組内容	<p>重点戦略2 テーマ① 取組内容：オンライン会議の定型化による事業費の削減 内容：令和6年度に引き続き介護認定審査会を全てオンライン会議で実施し、事業費を削減</p>

## 6. 令和8年度の方向性・取組方針 &lt;ACTION&gt;

事業の方向性・取組方針	<p>● 1現状で継続    ○ 2拡大して継続    ○ 3縮小して継続    ○ 4他事業と統合    ○ 5休止 ○ 6その他見直し    ○ 令和8年度で終了    ○ 令和7年度で終了    ○ 令和6年度で終了</p>
	<p>&lt;方向性の判断理由・取組方針&gt; 高齢化に伴い、要介護認定に係る申請件数の増加が見込まれることから、介護認定審査会の運営をはじめとした、審査判定に伴う一連の手続きについて、より一層適正かつ効率的に進めていく必要がある。</p>

事務事業名	7394 趣旨普及事業													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	介護保険担当		
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	01	04	01	01	01	記入日	令和 7年 6月10日
	R6	17	10	00		R6	13	01	04	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外		
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象	市民													
事業目的	市民への介護保険制度の理解を進め、制度の安定的運営を図る。													
事業内容	介護保険制度を普及させるためパンフレット等を作成し、市民に配布する。													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託                      ( <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ( )													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	パンフレット等の作成・配布	パンフレット等の作成・配布	パンフレット等の作成・配布	パンフレット等の作成・配布	パンフレット等の作成・配布	
	事業費	677	1,193	1,239	1,193	1,193	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	1,193	1,193	1,193	1,193
		一般財源	677	0	46	0	0
	人件費	3,250.5	3,570	3,570	3,570	3,570	
	投入 人員	常勤職員	0.5人	0.5人	0.5人	0.5人	0.5人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		3,928	4,763	4,809	4,763	4,763	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	パンフレット作成数	部	2,500	2,500	2,500	3,000	3,000
	事務事業成果①	介護保険制度に対する苦情	件	2,500	3,000	3,000	4,500	—
				0	0	0	0	0
				0	0	0	0	—
目標達成状況の分析	A：全ての目標を達成した。 <判断理由> 介護保険制度のパンフレットを引き続き作成し、周知を図っている。今後も、市民にわかりやすい形で普及啓発を進めていく。							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。 <判断理由> 介護サービスの内容やその利用方法、保険料等、介護保険制度の周知は必要不可欠である。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	B：経費は適正な範囲である。 <判断理由> 介護保険制度の周知に必要な事業費であり、必要部数も精査している。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	B：事業手法は適正な内容である。 <判断理由> 介護保険制度のパンフレットについて、課の窓口で配布しているほか、地域包括支援センターや福祉センターでも配架していただくことで、積極的な周知に努めている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	B：受益・負担は適正な範囲である。 <判断理由> 介護サービスの内容やその利用方法、保険料等、介護保険制度の周知は必要不可欠である。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

6. 令和8年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 課のホームページや広報等、幅広い媒体を通して、引き続き介護保険制度の普及啓発に努めていく。

事務事業名	7395 介護サービス給付事業													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	管理担当		
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	02	01	01	01	01	記入日	令和 7年 6月11日
	R6	17	10	00		R6	13	02	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外		
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象	介護保険サービス利用者・国保連合会・事業者													
事業目的	介護保険のサービス利用者に関する給付を迅速・適切に行い、介護保険サービスを適切に受けられるようにする。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	要介護（要介護1から要介護5まで）認定者介護保険サービス利用に対する給付を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託                      ( <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ( )													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	介護保険サービス費の支給	介護保険サービス費の支給	介護保険サービス費の支給	介護保険サービス費の支給	介護保険サービス費の支給	
	事業費	6,928,986	7,558,000	7,801,000	8,200,000	8,200,000	
	財源内訳	国庫支出金	1,431,401	1,491,758	2,050,000	2,050,000	2,050,000
		県支出金	982,471	1,080,272	1,025,000	1,025,000	1,025,000
		起債	0	0	0	0	0
		その他	3,193,258	3,064,346	3,239,000	3,239,000	3,239,000
		一般財源	1,321,856	1,921,624	1,487,000	1,886,000	1,886,000
	人件費	1,625.25	0	1,785	1,785	1,785	
	投入 人員	常勤職員	0.25人	0人	0.25人	0.25人	0.25人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		6,930,611	7,558,000	7,802,785	8,201,785	8,201,785	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況								
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

6. 令和8年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input checked="" type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止
	<input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21378 介護予防サービス給付事業													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		管理担当		
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	02	02	01	01	01	記入日	令和 7年 6月11日
	R6	17	10	00		R6	13	02	02	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外		
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象	介護予防サービス利用者・国保連合会・事業者													
事業目的	介護予防のサービス利用者に関する給付を迅速・適切に行い、介護予防サービスを適切に受けられるようにする。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	要支援（要支援1及び要支援2）認定者に介護予防のサービス利用に対する給付を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託（ <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO） <input type="checkbox"/> 協働・協力（ ）													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額（千円）	令和7年度 予算額（千円）	令和8年度 計画額（千円）	令和9年度 計画額（千円）	令和10年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	介護予防サービス給付費	介護予防サービス給付費	介護予防サービス給付費	介護予防サービス給付費	介護予防サービス給付費	
	事業費	143,363	166,000	169,000	200,000	200,000	
	財源内訳	国庫支出金	25,191	32,764	50,000	50,000	50,000
		県支出金	20,351	23,727	25,000	25,000	25,000
		起債	0	0	0	0	0
		その他	59,104	67,304	79,000	79,000	79,000
		一般財源	38,717	42,205	15,000	46,000	46,000
	人件費	1,625.25	0	1,785	1,785	1,785	
	投入 人員	常勤職員	0.25人	0人	0.25人	0.25人	0.25人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		144,988	166,000	170,785	201,785	201,785	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況								
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

6. 令和8年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input checked="" type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21379 高額介護サービス事業													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		管理担当		
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	02	03	01	01	01	記入日	令和 7年 6月11日
	R6	17	10	00		R6	13	02	03	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外		
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象	高額介護サービス申請者（対象者）・国保連合会													
事業目的	自己負担割合が一定額を超えた場合の負担を軽減する。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	高額介護サービス申請者（対象者）に対する給付を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託                      （ <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO） <input type="checkbox"/> 協働・協力（                  ）													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額（千円）	令和7年度 予算額（千円）	令和8年度 計画額（千円）	令和9年度 計画額（千円）	令和10年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	高額介護サービス事業	高額介護サービス事業	高額介護サービス事業	高額介護サービス事業	高額介護サービス事業	
	事業費	233,052	274,000	280,000	360,000	360,000	
	財源内訳	国庫支出金	43,833	54,080	90,000	90,000	90,000
		県支出金	33,082	39,163	45,000	45,000	45,000
		起債	0	0	0	0	0
		その他	96,080	111,091	142,200	142,200	142,200
		一般財源	60,057	69,666	2,800	82,800	82,800
	人件費	1,625.25	0	1,785	1,785	1,785	
	投入 人員	常勤職員	0.25人	0人	0.25人	0.25人	0.25人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		234,677	274,000	281,785	361,785	361,785	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況								
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

6. 令和8年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21380 審査支払手数料													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		管理担当		
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大・中・小・事業	R7	13	02	04	01	01	01	記入日	令和 7年 6月11日
	R6	17	10	00		R6	13	02	04	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象	
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外	
事業期間	平成12年度～令和12年度												
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：												
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：												
対象	国保連合会												
事業目的	介護給付費審査支払に関する事務委託の手数料を埼玉県国民健康保険団体連合会に支払いを行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）												
事業内容	介護給付費審査支払に関する事務委託の手数料を埼玉県国民健康保険団体連合会に支払いを行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託                      ( <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO ) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ( )												
行財政改革 の取り組み													

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	審査支払手数料	審査支払手数料	審査支払手数料	審査支払手数料	審査支払手数料	
	事業費	5,064	5,500	5,500	6,600	6,600	
	財源内訳	国庫支出金	953	1,086	1,650	1,650	1,650
		県支出金	719	786	825	825	825
		起債	0	0	0	0	0
		その他	2,087	2,230	2,607	2,607	2,607
		一般財源	1,305	1,398	418	1,518	1,518
	人件費	1,625.25	0	1,785	1,785	1,785	
	投入 人員	常勤職員	0.25人	0人	0.25人	0.25人	0.25人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		6,689	5,500	7,285	8,385	8,385	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況								
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

6. 令和8年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止
	<input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21906 特定入所者介護サービス費													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	管理担当		
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	02	05	01	01	01	記入日	令和 7年 6月11日
	R6	17	10	00		R6	13	02	05	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補				
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち							再掲施策				○ 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実											● 対象外		
事業期間	平成17年度～令和12年度														
根拠法令 通達等	介護保険法					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	○ 法定受託事務      ● 自治事務のうち義務的なもの      ○ 自治事務のうち任意のもの														
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：														
総合戦略	□ 施策番号：														
対象	要介護者等のうち市民税非課税世帯等の低所得者														
事業目的	要介護者等のうち市民税非課税世帯等の低所得者の施設サービス・短期入所サービスの食費・居住費の負担を軽減する。 ※予算編成用シート（評価除外事業）														
事業内容	要介護者等のうち市民税非課税世帯等の低所得者に対して、特定入所者介護サービス費を給付し、施設サービス・短期入所サービスの食費・居住費の負担を軽減する。 ※予算編成用シート（評価除外事業）														
実施主体	■ 市による単独直営      □ 委託（□3セク・財団      □ 企業      □ 市民・NPO）      □ 協働・協力（      ）														
行財政改革 の取り組み															

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額（千円）	令和7年度 予算額（千円）	令和8年度 計画額（千円）	令和9年度 計画額（千円）	令和10年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	特定入所者介護サービス	特定入所者介護サービス	特定入所者介護サービス	特定入所者介護サービス	特定入所者介護サービス	
	事業費	113,079	130,000	140,000	200,000	200,000	
	財源内訳	国庫支出金	21,268	25,658	50,000	50,000	50,000
		県支出金	16,052	18,581	25,000	25,000	25,000
		起債	0	0	0	0	0
		その他	46,618	52,707	79,000	79,000	79,000
		一般財源	29,141	33,054	-14,000	46,000	46,000
	人件費	1,625.25	0	1,785	1,785	1,785	
	投入 人員	常勤職員	0.25人	0人	0.25人	0.25人	0.25人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		114,704	130,000	141,785	201,785	201,785	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況								
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

6. 令和8年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21381 財政安定化基金拠出金													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		介護保険担当		
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	03	01	01	01	01	記入日	令和 7年 6月10日
	R6	17	10	00		R6	13	03	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外		
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象	埼玉県													
事業目的	埼玉県の管理する財政安定化基金へ拠出する。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	埼玉県の管理する財政安定化基金へ拠出する。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託                      ( <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO ) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ( )													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	財政安定化基金拠出金	財政安定化基金拠出金	財政安定化基金拠出金	財政安定化基金拠出金	財政安定化基金拠出金	
	事業費	0	1	1	1	1	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	1	1	1	1
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		0	1	1	1	1	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況								
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

6. 令和8年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21382 保健福祉事業													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		介護保険担当		
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	04	01	01	01	01	記入日	令和 7年 6月10日
	R6	17	10	00		R6	13	04	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象	
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外	
事業期間	平成17年度～令和12年度												
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：												
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：												
対象	介護保険サービス利用者・介護者												
事業目的	介護保健法第115条の48に規定された保健福祉事業の実施 ※予算編成用シート（評価除外事業）												
事業内容	介護給付等対象サービスのための費用に係る資金の貸付けその他の必要な事業 ※予算編成用シート（評価除外事業）												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託                      ( <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ( )												
行財政改革 の取り組み													

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	高額介護サービス費貸付金	高額介護サービス費貸付金	高額介護サービス費貸付金	高額介護サービス費貸付金	高額介護サービス費貸付金	
	事業費	0	950	950	950	950	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	950	950	950	950
		一般財源	0	0	0	0	0
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		0	950	950	950	950	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況								
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

6. 令和8年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	46767 介護予防・生活支援サービス事業費													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		地域包括ケア担当		
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	05	01	01	01	01	記入日	令和 7年 6月11日
	R6	17	10	00		R6	13	05	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外		
事業期間	平成28年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法 地域支援事業実施要綱				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	○ 法定受託事務      ● 自治事務のうち義務的なもの      ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	■ 施策番号：4-2													
対象	市民・事業所													
事業目的	新しい介護予防・日常生活支援総合事業の事業対象者に対し、介護予防及び生活支援サービスを提供する。													
事業内容	新しい介護予防・日常生活支援総合事業において、サービスの希望者に対してチェックリストを実施し、一定の基準を満たした事業該当者に対し、訪問介護・通所介護サービスを提供する。													
実施主体	■ 市による単独直営      □ 委託（□3セク・財団      □ 企業      □ 市民・NPO）      ■ 協働・協力（社会福祉法人等）													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額（千円）	令和7年度 予算額（千円）	令和8年度 計画額（千円）	令和9年度 計画額（千円）	令和10年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	新しい介護予防・日常生活支援総合事業の実施	新しい介護予防・日常生活支援総合事業の実施	新しい介護予防・日常生活支援総合事業の実施	新しい介護予防・日常生活支援総合事業の実施	新しい介護予防・日常生活支援総合事業の実施	
	事業費	153,216	175,453	177,408	177,408	177,408	
	財源内訳	国庫支出金	38,304	57,793	58,301	58,301	58,301
		県支出金	19,152	21,933	22,177	22,177	22,177
		起債	0	0	0	0	0
		その他	60,520	69,306	70,079	70,079	70,079
		一般財源	35,240	26,421	26,851	26,851	26,851
	人件費	2,275.35	2,499	2,499	2,499	2,499	
	投入 人員	常勤職員	0.35人	0.35人	0.35人	0.35人	0.35人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		155,491	177,952	179,907	179,907	179,907	

## 3. 目標達成状況 &lt;CHECK&gt;

指標名			説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	事業対象者	総合事業における事業対象者	人	900	900	900	900	900
	事務事業成果①	希望者へのサービス提供率		%	903	945	973	1,010	—
	総合戦略KPI①	事業対象者	総合事業における事業対象者	人	100	100	100	100	100
					100	100	100	100	—
					900	900	900	900	900
					903	945	973	1,010	—
目標達成状況の分析	<p>A：全ての目標を達成した。</p> <p>&lt;判断理由&gt;            平成28年度から介護予防・日常生活支援総合事業が開始。チェックリストの実施により事業対象者に該当し、サービスを受ける者が増加した。併せて要支援認定者も総合事業に完全移行した。訪問型サービス、通所型サービスともに提供体制は維持されている。</p>								

## 4. 評価結果 &lt;CHECK&gt;

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。
	A	A	A	<判断理由> 要支援等、軽度者の介護サービスについて、介護保険法等に基づき必要な給付を行っている。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	A：経費の精査が十分になされている。
	A	A	A	<判断理由> 介護保険法に基づき、適正な給付を行っている。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。
	A	A	A	<判断理由> 介護保険法に基づき、適正な給付を行っている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。
	A	A	A	<判断理由> 要支援等、軽度者の介護サービスについて、介護保険法等に基づき適正な給付を行っている。

## 5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 &lt;ACTION&gt;

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

## 6. 令和8年度の方向性・取組方針 &lt;ACTION&gt;

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<p>&lt;方向性の判断理由・取組方針&gt;            平成28年度から現行相当の介護予防訪問介護サービス及び介護予防通所介護サービスを導入し、制度を開始した。今後はこれらのサービスに加え、多様な主体によるサービスの提供体制を構築することで、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援を可能とする。</p>

事務事業名	24009 任意事業													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	地域包括ケア担当・管理担当		
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	05	03	02	01	01	記入日	令和 7年 6月11日
	R6	17	10	00		R6	13	05	03	02	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外		
事業期間	平成18年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法 地域支援事業実施要綱 戸田市介護サービス相談員派遣事業実施要綱					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 介護サービス適正実施指導事業						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象	市民													
事業目的	地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるようにするため、介護保険事業の運営の安定化を図るとともに、被保険者及び要介護被保険者を現に介護する者等に対し、地域の実情に応じた必要な支援を行うことを目的とする。													
事業内容	高齢者の見守り支援、成年後見制度利用促進、家族介護教室及び介護給付適正化等のための事業を行う。 介護相談員がサービス事業所を訪問し、利用者や家族等の声を聞く。相談員連絡会議を開催し情報交換、活動内容の報告及び検討を行う。													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託                      ( <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO ) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ( )													
行財政改革の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	家族介護教室 等介護任意事業	家族介護教室 等介護任意事業	家族介護教室 等介護任意事業	家族介護教室 等介護任意事業	家族介護教室 等介護任意事業	
	事業費	11,813	21,081	27,148	23,383	23,383	
	財源内訳	国庫支出金	4,548	8,432	9,002	9,002	9,002
		県支出金	2,274	4,216	4,501	4,501	4,501
		起債	0	0	0	0	0
		その他	2,274	4,217	4,501	4,501	4,501
		一般財源	2,717	4,216	9,144	5,379	5,379
	人件費	4,875.75	5,355	5,355	5,355	5,355	
	投入人員	常勤職員	0.75人	0.75人	0.75人	0.75人	0.75人
		非常勤職員	0.2人	0.2人	0.2人	0.2人	0.2人
事業費+人件費		16,689	26,436	32,503	28,738	28,738	

## 3. 目標達成状況 &lt;CHECK&gt;

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	家族介護教室開催	回	15	15	15	30	30
	事務事業活動②	介護サービス相談員活動人数	人	200	30	45	150	150
	事務事業成果①	家族介護教室参加人数	人	180	180	180	300	300
	事務事業成果②	介護サービス相談員活動施設数	か所	200	15	22	50	50
目標達成状況の分析	<p>A：全ての目標を達成した。</p> <p>&lt;判断理由&gt;            家族介護教室では受託法人において創意工夫をこらした教室が実施され、参加者数も増加し、目標値をいずれも達成している。            介護サービス相談員の活動も実施することができ、活動実数、活動先事業所ともに目標を達成している。</p>							

## 4. 評価結果 &lt;CHECK&gt;

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	<p>A：施策の目標達成に大いに貢献している。</p> <p>&lt;判断理由&gt;            介護給付費の適正化事業、家族介護教室事業、介護サービス相談員事業等の多様な任意事業を実施することで、介護保険サービスの充実が図られている。</p>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	<p>A：経費の精査が十分になされている。</p> <p>&lt;判断理由&gt;            経費については、毎年度精査、検討を行っている。</p>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	<p>A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。</p> <p>&lt;判断理由&gt;            介護保険法及び地域支援事業実施要綱に基づくとともに、各事業手法についてそれぞれ精査、検討を行っている。</p>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	<p>A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。</p> <p>&lt;判断理由&gt;            介護保険サービスの充実のために、適宜見直しを行うとともに、必要かつ適正な範囲で事業を展開している。</p>

## 5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 &lt;ACTION&gt;

令和6年度に実施した取組内容・効果	家族介護教室受託者と発注者（保険者）である市と情報交換会を行い、互いの教室の講師選任手段であったり共有を図ることができた。令和7年度教室事業実施に向けて受託法人である社会福祉法人、医療法人において連携の強化を図ることができた。
令和7年度に実施する取組内容	

## 6. 令和8年度の方向性・取組方針 &lt;ACTION&gt;

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input checked="" type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<p>&lt;方向性の判断理由・取組方針&gt;            任意事業として行われている事業のほか、一般高齢者サービスとして行われている成年後見制度の利用支援に係る事業など、既存事業を精査する必要があり、地域支援事業として移行できるものに関して、今後、対応していくために事業規模を拡大していく予定である。</p>

事務事業名	45093 在宅医療・介護連携推進事業													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当		地域包括ケア担当	
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	05	03	03	01	01	記入日	令和 7年 6月11日
	R6	17	10	00		R6	13	05	03	03	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外		
事業期間	平成27年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法 地域支援事業実施要綱					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	○ 法定受託事務      ● 自治事務のうち義務的なもの      ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	市民及び事業者													
事業目的	地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備に関する法律の制定に伴い、地域包括ケア体制を整備するに当たり、医療と介護の連携を強化することを目的としている。													
事業内容	在宅医療・介護連携を強化するために、連携を支援するコーディネーターを配置し、市民やケアマネジャーからの相談受付等を行う。また、在宅医療・在宅介護の体制づくりのため、医療と介護関係者の顔の見える関係づくりを進める。													
実施主体	■ 市による単独直営      ■ 委託 ( ■ 3セク・財団      □ 企業      □ 市民・NPO )      ■ 協働・協力 ( 医療・介護機関 )													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額 (千円)	令和7年度 予算額 (千円)	令和8年度 計画額 (千円)	令和9年度 計画額 (千円)	令和10年度 計画額 (千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	在宅医療相談 窓口の活用。 ICTや研修に よる連携等	在宅医療相談 窓口の活用。 ICTや研修に よる連携等	在宅医療相談 窓口の活用。 ICTや研修に よる連携等	在宅医療相談 窓口の活用。 ICTや研修に よる連携等	在宅医療相談 窓口の活用。 ICTや研修に よる連携等	
	事業費	4,846	4,983	4,912	5,137	5,137	
	財源内訳	国庫支出金	1,865	1,993	1,977	1,977	1,977
		県支出金	932	997	989	989	989
		起債	932	0	0	0	0
		その他	0	997	989	989	989
		一般財源	1,117	996	957	1,182	1,182
	人件費	2,925.45	3,213	3,213	3,213	3,213	
	投入 人員	常勤職員	0.45人	0.45人	0.45人	0.45人	0.45人
		非常勤職員	0.2人	0.2人	0.2人	0.2人	0.2人
事業費+人件費		7,771	8,196	8,125	8,350	8,350	

## 3. 目標達成状況 &lt;CHECK&gt;

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	医療職・介護職合同で研修・情報交換・会議等を行う回数	回	5	5	5	5	5
	事務事業成果①	市民やケアマネジャーからの相談件数	件	100	100	100	100	100
				119	116	120	109	—
目標達成状況の分析	A：全ての目標を達成した。 <判断理由> 南部保健所・川口市・蕨市との協働での事業等、多職種の連携を深める会議、研修、事業を実施し、目標を達することができた。							

## 4. 評価結果 &lt;CHECK&gt;

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。 <判断理由> 在宅医療・介護の連携事業について、目標達成のために関係機関と協力し実施できている。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	A：経費の精査が十分になされている。 <判断理由> 事業費は、会議、研修費用と蕨市医師会に対する蕨市在宅医療支援センター運営委託費が主なものであり適正である。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。 <判断理由> 介護保険法に基づき適正に実施している。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。 <判断理由> 介護保険法に基づき適正に実施している。

## 5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 &lt;ACTION&gt;

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

## 6. 令和8年度の方向性・取組方針 &lt;ACTION&gt;

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 今後も他市（蕨市・川口市）や関係機関（保健所、医師会等）と連携を密に事業を進めていく。

事務事業名	45806 認知症総合支援事業													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		地域包括ケア担当		
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	05	03	05	01	01	記入日	令和 7年 6月11日
	R6	17	10	00		R6	13	05	03	05	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外		
事業期間	平成27年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法 地域支援事業実施要綱					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象	市民													
事業目的	共生社会の実現を推進するための認知症基本法及び戸田市認知症とともに生きるあたたかいまちづくり条例の理念に基づき、「新しい認知症観」の理解を促進し、共生社会の実現を推進するために必要な認知症に関する正しい知識及び認知症の人に関する正しい理解を深める。													
事業内容	認知症地域支援推進員等による認知症の方やその家族への個別支援や認知症カフェ等関係機関とのネットワークづくりを行うことで、地域における認知症のケア体制を構築する。認知症に関する正しい知識及び認知症の人に関する正しい理解を深めるための周知、啓発及び認知症ケアパスの作成等を行う。													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託                      ( <input checked="" type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO ) <input checked="" type="checkbox"/> 協働・協力 ( 医療・介護機関 )													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	認知症施策推進のための事業実施に向けた人員配置等	認知症施策推進のための事業実施に向けた人員配置等	認知症施策推進のための事業実施に向けた人員配置等	認知症施策推進のための事業実施に向けた人員配置等	認知症施策推進のための事業実施に向けた人員配置等	
	事業費	13,090	14,439	14,381	14,470	14,470	
	財源内訳	国庫支出金	5,039	5,775	5,571	5,571	5,571
		県支出金	2,519	2,888	2,785	2,785	2,785
		起債	0	0	0	0	0
		その他	2,519	2,888	2,785	2,785	2,785
		一般財源	3,013	2,888	3,240	3,329	3,329
	人件費	6,501	7,140	7,140	7,140	7,140	
	投入 人員	常勤職員	1人	1人	1人	1人	1人
		非常勤職員	0.2人	0.2人	0.2人	0.2人	0.2人
事業費+人件費		19,591	21,579	21,521	21,610	21,610	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	認知症地域支援推進員個別相談受付件数	件	850 1,791	850 1,950	900 1,703	1,500 1,654	1,500 —
	事務事業活動②	認知症本人・家族ミーティング開催数	回	— —	2 3	2 2	2 2	2 —
	事務事業成果①	認知症カフェ数	箇所	12 12	12 13	13 14	13 14	13 —
目標達成状況の分析		A：全ての目標を達成した。 <判断理由> 認知症カフェや戸田病院認知症疾患医療センターと連携し事業を推進することができた。また、認知症本人ミーティング及びアクションミーティングを開催することができた。						

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。 <判断理由> 認知症になっても住み慣れた地域で尊厳を保ち生活を継続できるよう、認知症地域支援推進員を中心に事業を実施している。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	A：経費の精査が十分になされている。 <判断理由> 認知症カフェや認知症ケア相談室は民間事業所の協力を得て実施されており、民間活用が図られている。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。 <判断理由> 地域の関係機関と認知症地域支援推進員、認知症初期集中支援チーム等が連携し、効率的な相談業務、対応が展開されている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。 <判断理由> 認知症初期集中支援チーム検討委員会等、公平・公正な運用となるよう見直し、検討の機会がある。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和6年度に実施した取組内容・効果	認知症の人やその家族等をはじめとした認知症に関わる全ての市民が、住み慣れた地域で安心して暮らせる社会を実現するため、認知症対策を推進する条例を施行した。
令和7年度に実施する取組内容	施行した条例の理念を実現するために、認知症映画の上映会及び職員向け認知症サポーター養成講座を実施する。

6. 令和8年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input checked="" type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 認知症地域支援推進員の活動を支援するとともに、認知症への理解を深めるための知識の普及と啓発及び認知症支援体制の整備を引き続き進めていく。認知症の人とその家族の意向を施策に反映するための認知症本人ミーティングや収集した本人の声を活用し、地域住民や関係機関等で地域における認知症に関する取組について話し合うアクションミーティングに取り組んでいく。

事務事業名	50604 地域ケア会議推進事業													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課						担当		地域包括ケア担当	
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	05	03	06	01	01	記入日	令和 7年 6月13日
	R6	17	10	00		R6	13	05	03	06	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象	
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外	
事業期間	平成29年度～令和12年度												
根拠法令 通達等	介護保険法 地域支援事業実施要綱				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	○ 法定受託事務      ● 自治事務のうち義務的なもの      ○ 自治事務のうち任意のもの												
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：												
総合戦略	□ 施策番号：												
対象	市民、地域包括支援センター、事業者等												
事業目的	地域包括ケア体制を整備するに当たり、高齢者の総合相談窓口として、また、関係者間の連携を進める中核的な存在として、大きな役割を果たす地域包括支援センターの機能を強化する。												
事業内容	各地域包括支援センターにおいて地域ケア個別会議及び地域ケア圏域会議を主催し、地域課題の把握及び共有を行う。また、ケアマネジャーが作成したケアプランについて、医療・介護関係者の多職種で検討する「自立支援型地域ケア会議」を開催する。												
実施主体	■ 市による単独直営      ■ 委託 ( ■ 3セク・財団      ■ 企業      □ 市民・NPO )      ■ 協働・協力 ( 市民・事業者等 )												
行財政改革 の取り組み													

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額 (千円)	令和7年度 予算額 (千円)	令和8年度 計画額 (千円)	令和9年度 計画額 (千円)	令和10年度 計画額 (千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	地域ケア推進 会議・自立支 援型地域ケア 会議を開催す	地域ケア推進 会議・自立支 援型地域ケア 会議を開催す	地域ケア推進 会議・自立支 援型地域ケア 会議を開催す	地域ケア推進 会議・自立支 援型地域ケア 会議を開催す	地域ケア推進 会議・自立支 援型地域ケア 会議を開催す	
	事業費	208	332	322	340	340	
	財源 内訳	国庫支出金	80	133	131	131	131
		県支出金	40	66	66	66	66
		起債	0	0	0	0	0
		その他	40	66	66	66	66
		一般財源	48	67	59	77	77
	人件費	2,925.45	3,213	3,213	3,213	3,213	
	投入 人員	常勤職員	0.45人	0.45人	0.45人	0.45人	0.45人
		非常勤職員	0.1人	0.1人	0.1人	0.1人	0.1人
事業費+人件費		3,133	3,545	3,535	3,553	3,553	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	自立支援型地域ケア会議等の開催回数	回	2	4	4	4	4
	事務事業成果①	個別ケース検討数	件	0	4	4	4	—
				2	8	8	6	6
				0	8	7	16	—
目標達成状況の分析	A：全ての目標を達成した。 <判断理由> 自立支援型地域ケア会議を開催し、個別事例を検討し、ケアマネジャーのアセスメント能力の向上等を図ることができた。地域包括支援センター主催の個別会議及び自立支援型地域ケア会議を通じて目標を上回るケース数を検討することができた。							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。 <判断理由> 居宅介護支援事業所の介護支援専門員が事例提供を行うことで、アセスメント能力の向上の機会、また多職種からの自立支援に資する多角的、専門的助言を聞くことができる機会となっている。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	A：経費の精査が十分になされている。 <判断理由> 事業費は多職種の助言者に対する謝礼等、会議開催に係る必要最低限の経費となっている。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。 <判断理由> 自立支援型地域ケア会議を開催することで、事例提供を通じて市内居宅介護支援事業所及び地域包括支援センターの介護支援専門員のスキルアップを図ることができている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。 <判断理由> 市内すべての居宅介護支援事業所及び地域包括支援センターが輪番で事例提供をすることにより公正、公平に運営されている。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

6. 令和8年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 本事業は、町会・自治会関係者、民生委員、市、医療機関、介護事業者など、各種地域ケア会議に携わる多くの関係者と連携しながら進める必要がある。

事務事業名	23919 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		地域包括ケア担当		
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	05	03	01	01	01	記入日	令和 7年 6月11日
	R6	17	10	00		R6	13	05	03	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成18年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法 地域支援事業実施要綱				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	○ 法定受託事務      ● 自治事務のうち義務的なもの      ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	65歳以上の高齢者及びその家族													
事業目的	地域包括支援センターが、地域の高齢者の総合相談、権利擁護や地域の支援体制づくり、介護予防の援助など、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことによって保健医療の向上、福祉の増進に寄与することを目的とする。													
事業内容	地域において、介護予防ケアマネジメント、総合相談支援・権利擁護業務等の事業を地域包括支援センターが実施する。													
実施主体	■ 市による単独直営      ■ 委託      ( ■ 3セク・財団      ■ 企業      □ 市民・NPO)      □ 協働・協力 ( )													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	
	事業費	103,469	103,914	0	120,000	120,000	
	財源内訳	国庫支出金	39,835	41,566	40,003	46,200	46,200
		県支出金	19,917	20,782	20,001	23,100	23,100
		起債	0	0	0	0	0
		その他	19,917	20,782	20,001	23,100	23,100
		一般財源	23,800	20,784	-80,005	27,600	27,600
	人件費	4,875.75	5,355	5,355	5,355	5,355	
	投入 人員	常勤職員	0.75人	0.75人	0.75人	0.75人	0.75人
		非常勤職員	0.2人	0.2人	0.2人	0.2人	0.2人
事業費+人件費		108,345	109,269	5,355	125,355	125,355	

## 3. 目標達成状況 &lt;CHECK&gt;

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	相談受付件数	人	15,000	15,000	16,000	16,000	16,000
	事務事業活動②	地域包括支援センター新聞の発行部数	部	18,666	20,306	20,177	22,672	—
	事務事業成果①	地域ケア個別会議開催数	回	85,000	85,000	—	—	—
				85,400	80,800	—	—	—
			30	30	30	30	30	
			17	14	13	14	—	
目標達成状況の分析	B：いずれかの目標を達成した。 <判断理由> 地域包括支援センターは適正に運営されているが、地域包括支援センターへの多様な相談が増え、高度な対応スキルが求められ業務負担も重くなっている。個々のケースの支援に時間要することなどにより、地域包括支援センター主催による地域ケア個別会議の開催回数は減っている。指標名「地域包括支援センター新聞の発行部数」については、市広報紙の配布方法変更に伴い、令和4年度をもって発行終了とし、令和5年度以降の目標を変更している。							

## 4. 評価結果 &lt;CHECK&gt;

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。 <判断理由> 地域包括ケアシステムの要として、地域包括支援センターの果たすべき役割は増加している。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	A：経費の精査が十分になされている。 <判断理由> 委託費について、各年の決算書等を精査し、物価変動も考慮し算定している。また、近隣市町村の委託料の状況を把握し、地域包括支援センター運営協議会に諮り決定している。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。 <判断理由> 各地域包括支援センターが、それぞれの圏域の実情に合わせた効果的な運営、事業を行っている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。 <判断理由> 各地域包括支援センターの圏域の高齢者数や相談、訪問実績を把握し、委託料等を見直している。受益者に対し公平、公正な運営が行われる。

## 5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 &lt;ACTION&gt;

令和6年度に実施した取組内容・効果	地域ケア圏域会議を各地域包括支援センターが2回以上実施するようにした。
令和7年度に実施する取組内容	

## 6. 令和8年度の方向性・取組方針 &lt;ACTION&gt;

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input checked="" type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 予防プランの作成が業務の大半を占めているため、地域包括支援センターの本来業務として、地域における地域包括ケアシステムを構築していくために、必要な人員を確保する必要がある。 総合相談業務における相談件数は増加傾向にあり、地域包括支援センターにおける業務負担も比例して増加しているため、機能強化の必要がある。 「23919 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業」は令和7年度で終了し、令和8年度から一般会計「55361 地域包括支援センター運営事業」に移行する。

事務事業名	45094 生活支援体制整備事業													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		地域包括ケア担当		
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	05	03	04	01	01	記入日	令和 7年 6月11日
	R6	17	10	00		R6	13	05	03	04	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成27年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法 地域支援事業実施要綱				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	○ 法定受託事務      ● 自治事務のうち義務的なもの      ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	市民・NPO・事業所・民間事業者													
事業目的	地域包括ケア体制構築にあたり、市が中心となり、住民等を参加させ、地域の実情に応じて多様なサービス提供を軽度者、要支援者等に対して効果的に行うことで、高齢者の生きがい・介護予防づくりを図り、社会参加を支援していくための体制を整備すること。													
事業内容	市・協議体・生活支援コーディネーターが総合事業の推進に向け、住民による生活支援サービスを創出したり、必要な方に対し支援者（担い手、ボランティア）を紹介するなどの事業を行う。													
実施主体	■ 市による単独直営      ■ 委託      ( □ 3セク・財団      ■ 企業      ■ 市民・NPO )      □ 協働・協力 ( )													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額 (千円)	令和7年度 予算額 (千円)	令和8年度 計画額 (千円)	令和9年度 計画額 (千円)	令和10年度 計画額 (千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	多様なサービスの担い手となる住民サービスの創出等	多様なサービスの担い手となる住民サービスの創出等	多様なサービスの担い手となる住民サービスの創出等	多様なサービスの担い手となる住民サービスの創出等	多様なサービスの担い手となる住民サービスの創出等	
	事業費	3,576	4,443	0	4,500	4,500	
	財源内訳	国庫支出金	1,376	1,777	1,732	1,732	1,732
		県支出金	688	889	866	866	866
		起債	0	0	0	0	0
		その他	688	889	866	866	866
		一般財源	824	888	-3,464	1,036	1,036
	人件費	3,900.6	4,284	4,284	4,284	4,284	
	投入 人員	常勤職員	0.6人	0.6人	0.6人	0.6人	0.6人
		非常勤職員	0.1人	0.1人	0.1人	0.1人	0.1人
事業費+人件費		7,477	8,727	4,284	8,784	8,784	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	サービス創出のための検討会等の開催回数	回	10	10	10	10	5
	事務事業成果①	新たな地域資源（サロン等）、地域サービス・互助の仕組みの数	個	3	3	3	3	3
				1	9	6	7	—
目標達成状況の分析	A：全ての目標を達成した。 <判断理由> 生活支援コーディネーターと市担当で定例会議を行い、事業推進の連携を行っている。高齢者が歩いて通える住民主体の通いの場である「TODA元気体操教室」が新たに4か所立ち上がり、地域住民が運営、参加するラジオ体操に取り組む通いの場が新たに1か所立ち上がった。また、高次脳機能障害の方向けのサロンがリハビリ専門職の協力のもと新たに2か所新たに立ち上がった。よって、地域資源の充実が図られた。							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。 <判断理由> 日常生活上の支援を必要とする人と社会資源や担い手（ボランティア）とのマッチングを進めている。属性を問わず誰もが集える「通いの場」の創出を図っている。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	A：経費の精査が十分になされている。 <判断理由> 事業費は会議費費用や生活支援コーディネーターの委託料が主なものであり適正である。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。 <判断理由> 地域福祉に精通している市社会福祉協議会に生活支援コーディネーター業務を委託することで、円滑かつ効果的に事業が推進されている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。 <判断理由> 介護保険法に基づき適正に実施されている。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和6年度に実施した取組内容・効果	ラジオ体操担い手養成講座を実施した結果、参加者主体による所属コミュニティ等属性にとらわれず、誰もが参加できるラジオ体操に取り組む集いの場が立ち上がった。
令和7年度に実施する取組内容	

6. 令和8年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input checked="" type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 生活支援コーディネーター及び戸田市生活支援・介護予防体制推進協議会と連携を図り、多様な日常生活上の支援を必要とする人と社会資源や担い手とのマッチングに取り組んでいく。民間事業者との連携を強化し、属性を問わず誰もが通える「通いの場」の創出を図る。 「45094 生活支援体制整備事業」は令和7年度で終了し、令和8年度から一般会計「55370 生活支援体制整備事業」に移行する。

事務事業名	46769 審査支払手数料													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	管理担当		
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	05	04	01	01	01	記入日	令和 7年 6月11日
	R6	17	10	00		R6	13	05	04	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外		
事業期間	平成28年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法 地域支援事業実施要綱					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	○ 法定受託事務      ● 自治事務のうち義務的なもの      ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	要支援者及び基本チェックリストで事業対象者の基準に該当した者													
事業目的	新しい介護予防・日常生活支援総合事業の円滑な運営を図る。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	新しい介護予防・日常生活支援総合事業における介護報酬の支払いに係る審査支払手数料を支出する。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	□市による単独直営      ■委託（■3セク・財団 □企業 □市民・NPO） □協働・協力（ ）													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額（千円）	令和7年度 予算額（千円）	令和8年度 計画額（千円）	令和9年度 計画額（千円）	令和10年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	総合事業における審査支払手数料を支出する。	総合事業における審査支払手数料を支出する。	総合事業における審査支払手数料を支出する。	総合事業における審査支払手数料を支出する。	総合事業における審査支払手数料を支出する。	
	事業費	352	600	600	790	790	
	財源内訳	国庫支出金	79	129	198	198	198
		県支出金	47	75	99	99	99
		起債	0	0	0	0	0
		その他	161	237	312	312	312
		一般財源	65	159	-9	181	181
	人件費	1,625.25	0	1,785	1,785	1,785	
	投入 人員	常勤職員	0.25人	0人	0.25人	0.25人	0.25人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		1,977	600	2,385	2,575	2,575	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況								
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

6. 令和8年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	23911 一般介護予防事業													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		地域包括ケア担当		
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	05	02	01	01	01	記入日	令和 7年 6月11日
	R6	17	10	00		R6	13	05	02	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策	09			● 対象	
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外	
事業期間	平成18年度～令和12年度												
根拠法令 通達等	介護保険法 地域支援事業実施要綱				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	○ 法定受託事務      ● 自治事務のうち義務的なもの      ○ 自治事務のうち任意のもの												
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：												
総合戦略	□ 施策番号：												
対象	要支援・要介護状態になるおそれのある65歳以上の者。												
事業目的	要支援・要介護状態への移行を抑制する。												
事業内容	健康増進の為に教室や要介護状態となることを予防するための介護予防教室等を地域に展開する。 リハビリテーション専門職と連携し、地域の教室運営支援や介護予防リーダーの養成等を行う。												
実施主体	■ 市による単独直営      ■ 委託 (□ 3セク・財団      ■ 企業      □ 市民・NPO)      ■ 協働・協力 ( 市民 )												
行財政改革 の取り組み													

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	介護予防事業	介護予防事業	介護予防事業	介護予防事業	介護予防事業	
	事業費	2,652	5,947	0	5,800	5,800	
	財源内訳	国庫支出金	663	1,281	1,450	1,450	1,450
		県支出金	331	743	725	725	725
		起債	0	0	0	0	0
		その他	1,047	2,349	2,109	0	2,109
		一般財源	611	1,574	-4,284	3,625	1,516
	人件費	6,501	7,140	7,140	7,140	7,140	
	投入 人員	常勤職員	1人	1人	1人	1人	1人
		非常勤職員	0.2人	0.2人	0.2人	0.2人	0.2人
事業費+人件費		9,153	13,087	7,140	12,940	12,940	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	TODA元気体操教室新規立上げ	新規TODA元気体操教室立上げ数	27	3	3	3	3
	事務事業成果①	一般介護予防事業の参加者数	事業に参加した人数	28	9	4	4	—
				585	615	645	675	705
				535	679	715	783	—
目標達成状況の分析	A：全ての目標を達成した。 <判断理由> リハビリテーション専門職と協働し、毎年3か所新たな通いの場（TODA元気体操教室）を立ち上げる目標に対し、4か所新たに立ち上げることができた。また、一般介護予防事業への参加者数（TODA元気体操教室参加者数及び介護予防リーダー養成講座養成人数の合計）についても、目標を上回ることができた。							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。 <判断理由> 地域住民が主体的に実施する「通いの場」が市内各地域に立ち上がることで、介護予防だけでなく、サロン活動や地域の見守り体制構築にもつながる。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	A：経費の精査が十分になされている。 <判断理由> 地域住民が自主的主体的に行う事業であり、「通いの場」の運営もボランティア（担い手）であることから、経費は低く抑えることができている。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。 <判断理由> 地域住民が自ら主体的に「通いの場」の運営を担い、また「通いの場」にリハビリテーション専門職を運営支援のために派遣することで、効果的で適切な「通いの場」となっている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。 <判断理由> 地域住民が主体的に実施しており、受益と負担の適正化は図られている。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

6. 令和8年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input checked="" type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 高齢者を年齢や心身の状況などによって分け隔てることなく、住民主体の通いの場を充実させることは引き続き求められる。また、人と人とのつながりを通じて、参加者や通いの場が継続的に拡大していくような地域づくりを推進することが重要である。そのため地域において、リハビリテーション専門職等を活用した自立支援に資する取り組みを拡大して継続していく。 「23911 一般介護予防事業」は令和7年度に終了し、令和8年度から一般会計「55357 地域介護予防活動支援事業」に移行する。

事務事業名	21383 介護保険給付費準備基金積立金														
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	介護保険担当			
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	06	01	01	01	01	記入日	令和 7年 6月10日	
	R6	17	10	00		R6	13	06	01	01	01	01			

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ										実施計画候補				
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外		
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象														
事業目的	介護保険特別会計における剰余金の介護給付費準備基金への積立てを行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	介護保険特別会計における剰余金の介護給付費準備基金への積立てを行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託                      ( <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ( )													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	介護保険給付費準備基金積立金	介護保険給付費準備基金積立金	介護保険給付費準備基金積立金	介護保険給付費準備基金積立金	介護保険給付費準備基金積立金	
	事業費	657	657	1,966	657	657	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	657	657	657	657
		一般財源	657	0	1,309	0	0
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		657	657	1,966	657	657	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況								
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

6. 令和8年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21384 一時借入金利子													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		介護保険担当		
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	07	01	01	01	01	記入日	令和 7年 6月10日
	R6	17	10	00		R6	13	07	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外		
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象														
事業目的	介護給付費の支払いのため、一時的に借入れを行う際の利子を支出する。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	介護給付費の支払いのため、一時的に借入れを行う際の利子を支出する。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託                      ( <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ( )													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	一時借入金利子	一時借入金利子	一時借入金利子	一時借入金利子	一時借入金利子	
	事業費	0	165	165	165	165	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	165	165	165	165
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		0	165	165	165	165	

## 3. 目標達成状況 &lt;CHECK&gt;

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況								
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>							

## 4. 評価結果 &lt;CHECK&gt;

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定 <判断理由>

## 5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 &lt;ACTION&gt;

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

## 6. 令和8年度の方向性・取組方針 &lt;ACTION&gt;

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	45749 財政安定化基金償還金														
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	介護保険担当			
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	07	02	01	01	01	記入日	令和 7年 6月10日	
	R6	17	10	00		R6	13	07	02	01	01	01			

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外		
事業期間	平成27年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象														
事業目的	財政安定化基金の借入金の償還を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	財政安定化基金の借入金の償還を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託                      ( <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ( )													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	前期計画で貸付を受けた額を次期計画期間中に償還	前期計画で貸付を受けた額を次期計画期間中に償還	前期計画で貸付を受けた額を次期計画期間中に償還	前期計画で貸付を受けた額を次期計画期間中に償還	前期計画で貸付を受けた額を次期計画期間中に償還	
	事業費	0	1	1	1	1	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	1	1	1	1
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		0	1	1	1	1	

## 3. 目標達成状況 &lt;CHECK&gt;

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況								
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>							

## 4. 評価結果 &lt;CHECK&gt;

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>

## 5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 &lt;ACTION&gt;

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

## 6. 令和8年度の方向性・取組方針 &lt;ACTION&gt;

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21385 第1号被保険者保険料還付金													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		介護保険担当		
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	08	01	01	01	01	記入日	令和7年6月10日
	R6	17	10	00		R6	13	08	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象	
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外	
事業期間	平成12年度～令和12年度												
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：												
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：												
対象	被保険者												
事業目的	第1号被保険者の介護保険料の還付を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）												
事業内容	第1号被保険者の介護保険料の還付を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託                      ( <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ( )												
行財政改革 の取り組み													

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	第1号被保険者保険料還付金	第1号被保険者保険料還付金	第1号被保険者保険料還付金	第1号被保険者保険料還付金	第1号被保険者保険料還付金	
	事業費	2,982	4,500	4,500	4,500	4,500	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	2,982	4,500	4,500	4,500	4,500	
	人件費	7,931.22	8,710.8	8,710.8	8,710.8	8,710.8	
	投入人員	常勤職員	1.22人	1.22人	1.22人	1.22人	1.22人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		10,913	13,211	13,211	13,211	13,211	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況								
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

6. 令和8年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21386 第1号被保険者還付加算金													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課				担当		介護保険担当			
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	08	01	02	01	01	記入日	令和7年6月10日
	R6	17	10	00		R6	13	08	01	02	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象	
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外	
事業期間	平成12年度～令和12年度												
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：												
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：												
対象	被保険者												
事業目的	第1号被保険者の介護保険料の還付に伴う加算金を支出する。 ※予算編成用シート（評価除外事業）												
事業内容	第1号被保険者の介護保険料の還付に伴う加算金を支出する。 ※予算編成用シート（評価除外事業）												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託                      ( <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ( )												
行財政改革 の取り組み													

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	第1号被保険者還付加算金	第1号被保険者還付加算金	第1号被保険者還付加算金	第1号被保険者還付加算金	第1号被保険者還付加算金	
	事業費	0	50	50	50	50	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	50	50	50	50
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		0	50	50	50	50	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況								
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

6. 令和8年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止
	<input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21387 国県支出金等返還金													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	介護保険担当		
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	08	01	03	01	01	記入日	令和 7年 6月10日
	R6	17	10	00		R6	13	08	01	03	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ										実施計画候補				
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外		
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法					関連計画 施政方針		戸田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象	国県等													
事業目的	国県等の過年度における負担金等の超過交付額の返還を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	国県等の過年度における負担金等の超過交付額の返還を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託                      ( <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ( )													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	国県支出金等 返還金	国県支出金等 返還金	国県支出金等 返還金	国県支出金等 返還金	国県支出金等 返還金	
	事業費	297,247	1	1	1	1	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	297,247	1	1	1	1
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		297,247	1	1	1	1	

## 3. 目標達成状況 &lt;CHECK&gt;

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況								
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>							

## 4. 評価結果 &lt;CHECK&gt;

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>

## 5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 &lt;ACTION&gt;

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

## 6. 令和8年度の方向性・取組方針 &lt;ACTION&gt;

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21388 一般会計繰出金													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		介護保険担当		
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	08	02	01	01	01	記入日	令和 7年 6月10日
	R6	17	10	00		R6	13	08	02	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象	
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外	
事業期間	平成12年度～令和12年度												
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：												
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：												
対象													
事業目的	介護給付費の市負担分における過年度分の精算を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）												
事業内容	介護給付費の市負担分における過年度分の精算を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託                      ( <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ( )												
行財政改革 の取り組み													

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	一般会計繰出金	一般会計繰出金	一般会計繰出金	一般会計繰出金	一般会計繰出金	
	事業費	41,697	1	28,692	1	1	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	41,697	1	28,692	1	1
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		41,697	1	28,692	1	1	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況								
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定
	-	-	-	<判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

6. 令和8年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21389 予備費													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		介護保険担当		
組織コード	R7	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	13	09	01	01	01	01	記入日	令和 7年 6月10日
	R6	17	10	00		R6	13	09	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				○ 対象	
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										● 対象外	
事業期間	平成12年度～令和12年度												
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針		戸田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：												
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：												
対象													
事業目的	※予算編成用シート（評価除外事業）												
事業内容	※予算編成用シート（評価除外事業）												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託                      （ <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO） <input type="checkbox"/> 協働・協力（                  ）												
行財政改革 の取り組み													

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額（千円）	令和7年度 予算額（千円）	令和8年度 計画額（千円）	令和9年度 計画額（千円）	令和10年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	予備費	予備費	予備費	予備費	予備費	
	事業費	0	2,000	2,000	2,000	2,000	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	2,000	2,000	2,000	2,000
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		0	2,000	2,000	2,000	2,000	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況								
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	- : 未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和6年度に実施した取組内容・効果	
令和7年度に実施する取組内容	

6. 令和8年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21529 地域包括支援センター運営事業														
担当組織	市民医療センター					診療室					担当	地域ケアサービス担当			
組織コード	R7	30	03	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R7	17	02	01	01	02	01	記入日	令和 8年 2月19日	
	R6	30	03	00		R6	17	02	01	01	02	01			

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち							再掲施策	08			○ 対象	
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実											● 対象外	
事業期間	平成18年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法等の規定・地域支援事業実施要綱					関連計画 施政方針		高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象	1 高齢者及びその家族    2 要支援1・2の認定者    3 介護予防・日常生活支援総合事業対象者													
事業目的	高齢者が要介護状態又は要支援状態となることを予防するとともに、要介護状態等となった場合においても、可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的とする。													
事業内容	(1)包括的支援事業 ア第1号介護予防支援事業 イ総合相談支援業務 ウ権利擁護業務 エ包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 (2)地域包括支援ネットワークの構築 (3)地域ケア会議の開催及び参加 (4)認知症地域支援・ケア向上事業(5)任意事業 (6)一般介護予防事業 (7)指定介護予防支援													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 ( <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO ) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ( )													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和6年度 執行額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	令和9年度 計画額(千円)	令和10年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	地域包括支援 センター運営 事業	地域包括支援 センター運営 事業	地域包括支援 センター運営 事業	地域包括支援 センター運営 事業	地域包括支援 センター運営 事業	
	事業費	18,116	21,857	22,127	22,127	22,127	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	19,721	22,127	22,127	22,127
	一般財源	18,116	2,136	0	0	0	
	人件費	29,254.5	32,130	32,130	32,130	32,130	
	投入 人員	常勤職員	4.5人	4.5人	4.5人	4.5人	4.5人
		非常勤職員	2.7人	2.7人	2.7人	2.7人	2.7人
事業費+人件費		47,371	53,987	54,257	54,257	54,257	

## 3. 目標達成状況 &lt;CHECK&gt;

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績	
目標達成状況	事務事業活動①	総合相談件数	総合相談件数(電話・来所・訪問)	件	3,875	3,929	6,428	8,264	8,315
	事務事業活動②	TODA元気体操の立ち上げ・運営支援を行った会場数	TODA元気体操会場数	か所	10	10	13	15	15
	事務事業成果①	要支援者等への介護予防ケアプラン作成数	年間作成数	人	1,872	1,899	1,773	1,869	1,880
					1,748	1,761	1,859	1,887	—
目標達成状況の分析	<p>A：全ての目標を達成した。</p> <p>&lt;判断理由&gt; 令和6年度の実績について、総合相談数は、目標を41件上回った。TODA元気体操の支援会場数は目標達成した。休止中だった会場の再開と新規に立ち上げた会場が増え、地域活動の活性化につながった。介護予防ケアプラン作成件数は、目標を18件上回った。相談件数の増加に伴い介護保険利用者も増加した。</p>								

## 4. 評価結果 &lt;CHECK&gt;

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	4年度	5年度	6年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。
	A	A	A	<判断理由> ケアプラン数はゆるやかな増加傾向だが、総合相談件数は増加している。TODA元気体操会場数は増え目標達成に貢献した。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	4年度	5年度	6年度	B：経費は適正な範囲である。
	B	B	B	<判断理由> 高齢者人口の増加に伴う多様なニーズの対応等の地域支援の役割大きく、必要な事業や人権費を確保のため適正であると考えられる。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	4年度	5年度	6年度	B：事業手法は適正な内容である。
	B	B	B	<判断理由> 介護保険法等の関係法規及び地方支援事業実施要項に基づき事業を実施している。また、市立という立場から市内の他の地域包括支援センターの助言等も行っている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	4年度	5年度	6年度	A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。
	A	A	A	<判断理由> 指定介護事業所及び介護日常支援総合事業に係る受益・負担は介護保険法の規定に基づき負担額となっている。

## 5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 &lt;ACTION&gt;

令和6年度に実施した取組内容・効果	TODA元気体操や認知症カフェが地域の居場所づくりになっている。また、認知症サポーター養成講座などやあんしんネットワークの開催で地域に住む高齢者や住民をつなぐ地域づくりの支援につながっている。
令和7年度に実施する取組内容	住みやすい地域づくり支援のため講座開催や認知症カフェの後方支援を行う。多様な総合相談に対応し、誰もが住みやすい地域づくりにつなげる。

## 6. 令和8年度の方向性・取組方針 &lt;ACTION&gt;

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和8年度で終了 <input type="radio"/> 令和7年度で終了 <input type="radio"/> 令和6年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 高齢者人口の増加による多様なニーズへの対応等、役割の拡大が続く中、今後もきめ細かい十分な対応ができるよう体制を維持していく。併せて、職員のスキルアップを図り、地域住民や健康長寿課と協力し地域の活動を支援し、美笹地区における地域包括ケアシステムの構築を促進していく。